ふれあいネットワーク

社協だより響な

- 発行 上小阿仁村社会福祉協議会 -





<u>コロナワクチン接種</u>

6月16日と6月23日の2日にわたり、ご利用者と職員の1回目のコロナワクチン予防接種が行われました。

7月14日までには、全員2回目の 接種を終える予定です。





令和2年度 上小阿仁村社会福祉協議会事業報告

1. 地域福祉活動の推進

- (1) 要援護者を支えるネットワーク活動を推進しました。
- (2) 紙おむつ支給事業により、介護者の経済的 負担の軽減を図りました。前年度より5名多 い、34名の方へ支給しました。
- (3) 村のサービス決定会議へ参加し、福祉サービスの利用申請の可否決定や介護サービスについての情報交換を行いました。
- (4) 介護予防と閉じこもり防止を目的に、沖田 面地区の高齢者を対象とした「いきいきサロ ン」を10回開催しました。

また、小沢田地区の高齢者を対象に村が開催する「元気サロン」(22回開催)の運営を支援しました。

- (5) 村の「健康教室」(5地区)の運営を支援しました。
- (6) 受託事業の実施
- ① 生活支援ハウスの運営を行いました。
- ② 外出支援サービスを実施しました。前年度より57名多い、182名の方にご利用いただきました。
- ③ 村と八郎潟駅間を運行する公営有償運送事業(こあに号)を実施しました。前年度より 18名少ない、114名の方のご利用に止まりました。是非ご活用ください。
- ④ 地域支援事業
 - ・見守り配食サービス事業として、週2回、夕 食の配食サービスを実施しました。前年度よ り555食多い、869食を提供しました。
 - ・要介護状態にない方の介護予防・生活支援と して「ほっぷすてっぷ(デイサービス)」を実 施しました。
- ※村では、皆さんの生活の支えとなる各種福祉事業を展開しています。ご利用希望の方は、役場にご相談ください。

2. 介護保険事業の運営強化

- (1) 居宅介護支援事業 (ケアプラン) 実績 前年度比+5%の取扱い件数となりました。
- (2) 訪問介護事業 (ホームヘルパー) 実績 前年度比△774名で3,733名のご利用に止まり ました。
- (3) 通所介護事業 (ディサービス) 実績 前年度比△710名で3,346名のご利用に止まり ました。
- (4) 杉風荘事業実績

年間の利用率は、入所で前年度比△0.8%の 95.7%。短期入所は、+14.4%の 58.3%でした。 村民の方のご利用は、約6割で、前年度から 5ポイントほど上昇しました。

コロナ対策については、職員一同万全を期し、 家庭に戻ってからも対策を怠ることなく最新の 注意を払って対応し、施設内から感染者を発生 させることなく運営することができました。

その反面、ご利用者・ご家族に対しては、面会制限や敬老会等の行事内容の見直しなども行わざるを得ず、オンライン面会や窓越し面会での対応を図ったものの、ご不便をお掛けすることとなりました。

3. 援護活動の推進

- (1) 生活福祉資金については、3件の貸付により緊急的な生活支援を行いました。たすけあい資金の利用はありませんでした。
- (2) 要援護者や村出身の社会福祉施設入所者等 の方々に歳末たすけあい募金の義援金を見舞 金として支給しました。

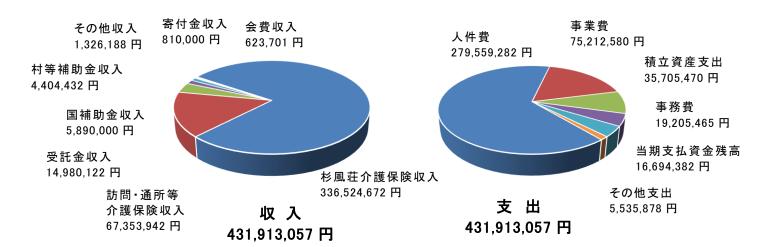
4. 募金運動の推進

赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金は、皆 様のご協力により良好な結果となりました。

5. 福祉諸団体の活動支援

老人クラブ連合会、身体障害者更生協会、母子福祉会、青少年育成村民会議及び赤十字奉仕団の活動を支援しました。

上小阿仁村社会福祉協議会 令和2年度 収支決算



令和3年度 上小阿仁村社会福祉協議会事業計画

1. 地域福祉活動の推進

- (1) 要援護者を支えるネットワーク活動を推進します。
- (2) 一人暮らし老人交流会を開催します。
- (3) 紙おむつ支給事業を継続します。
- (4) 「ふれあい・安心電話」による見守り事業を継続します。
- (5) 村のサービス決定会議へ参加し、福祉サービスの利用申請の可否決定や要援護者への支援方法などについて情報交換を行います。
- (6) 介護予防と閉じこもり防止を目的に、沖田 面地区の高齢者を対象とした「いきいきサロ ン」を毎月開催します。
- (7) 村の「健康教室」の運営を行います。
- (8) 受託事業の実施
- ① 生活支援ハウスの運営を行います。
- ② 外出支援サービスを実施します。多くの方 のご利用をお待ちしています。
- ③ 村と八郎潟駅間を運行する公営有償運送事業(こあに号)を実施します。是非ご利用ください。
- ④ 地域支援事業
 - ・見守り配食サービス事業として、週2回、夕 食の配食サービスを実施します。多くの方の ご利用をお待ちしています。
 - ・要介護状態にない方の介護予防・生活支援と して「ほっぷすてっぷ(デイサービス)」を実 施します。
- ※村では、皆さんの生活の支えとなる各種福祉事業を展開しています。ご利用希望の方は、役場にご相談ください。

2. 介護保険事業の運営強化

- (1) 適正なサービスの提供と円滑な事業運営の強化を図ります。
- (2) 新型コロナウイルス感染予防対策等の徹底を図ります。
- (3) 「事故の未然防止」と「事故発生時の対応」の強化を図ります。
 - (4) 職員の処遇改善を推進します。
 - (5) 介護報酬の改定に適切に対応します。

3. 援護活動の推進

- (1) 心配ごと相談活動の充実に努めます。
- (2) 生活福祉資金及びたすけあい資金の効果的 運用を推進します。
- (3) 歳末たすけあい募金による要援護者・世帯 への配分方法について見直しを行います。
- (4) 日常生活自立支援事業(認知症高齢者、知 的障害者、精神障害者等への生活支援事業) を推進します。
- (5) 生活困窮者世帯の自立支援のための物資支援を継続します。

4. ボランティア活動・福祉教育の指針と募金運動の推進

- (1) ボランティア活動の育成と福祉教育の推進を図ります。
- (2) 赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金 について、皆様のご理解とご協力のもと推進 します。

5. 調査広報活動の実施

社協のホームページを開設し、介護保険事業を はじめとした各種情報の受発信に努めます。

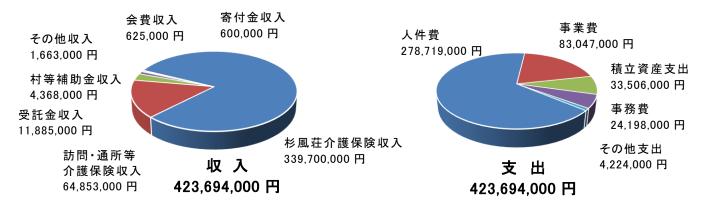
6. 福祉諸団体の活動支援

老人クラブ連合会、身体障害者更生協会、母子福祉会、青少年育成村民会議及び赤十字奉仕団の活動を支援します。

7. 組織・財政基盤の充実強化

事業や職員体制の見直し等を進め、収支を改善 し、自主財源の確保に努めます。

上小阿仁村社会福祉協議会 令和3年度 収支予算



介護保険事業所の



を募集します!

募集期間

上小阿仁村社協では、

通所介護事業 (デイサービス)、

訪問介護事業(ホームヘルパー)、居宅介護支援事業、特別養護老人ホーム杉風荘の4事業所を 運営しています。

村民の皆さんからこれまで以上に愛され、 広く親しまれる事業所になるよう愛称を 募集いたします!ふるってご応募

ください!

令和3年7月12日(月)~

令和3年8月16日(月)

愛称募集事業

・通所介護事業、訪問介護事業(共通の愛称になります)

応募方法

- ・応募は、応募用紙に記入の上、持参、FAX、電子メール、 封書による郵便とします。
- ・応募にあたっては、愛称と簡単な説明、住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、電話番号を明記してください。

選考

・応募を取りまとめのうえ、選考委員会にて審査し、 愛称を決定します。

賞品

- ·最優秀賞作品 1点 商品券1万円
- ・優秀賞作品 5点 商品券5千円 (同愛称名の応募が2点以上の場合は、抽選とします。)

応募規定

- ・応募資格は特に制限はありません。どなたでも応募できます。
- ・愛称は応募1件につき1点ずつとします。
- ・応募作品は、自作で未発表のものに限ります。
- ・採用された方の氏名を公表する予定ですので、公表を希望されない場合はその旨記載下さい。

お問い合わせ先

上小阿仁村社会福祉協議会(福祉センター内) 電話:0186-77-3057

愛称には必ず

「**デイサービス**」「**ヘルパー**」を入れてください。前後はご自由にお考え下さい。

(例)

- *デイサービスひまわり
- *ひまわりヘルパーステーション
- *ひまわりデイサービスセンター
- *ヘルパーひまわり事業所

介護サービスをご利用ください!

通所介護

【内容】福祉センターに日帰りで通い、食事や入浴 などの介護サービスやレクリエーション などを行います。

- ●ご自宅まで送迎いたします。
- ●季節感を味わえる昼食を提供しております。
- ●寝たままでも入れる特殊浴槽での入浴も行っ ております。

【営業日】※年末年始拡大しました!!

月曜日~金曜日(祝祭日含む)

(土曜日・日曜日・

年末年始12月31日~1月2日を除く)

【サービス提供時間】9:00~16:00





訪問介護

【内容】訪問介護員がご自宅を訪問し、身体介 護や生活援助を行います。

- ●身体介護…入浴介助、食事介助、排泄介助、 おむつ交換、通院介助など
- ●生活援助…調理、洗濯、掃除、買い物など

【営業日】年中無休

【サービス提供時間】7:00~21:00





特別養護老人ホーム

[定員86名]

常時介護を必要とし、自宅で生活することが困難な方が入所し、生活していただく施設です。原則として要介護認定の結果「要介護3」以上と認定された方が対象となります。

「要介護 $1 \cdot 2$ 」の方であっても入所が認められる場合があります。





短期入所生活介護(ショートステイ)

〔定員6名〕

家庭で介護しているご家族が、病気、旅行、 介護疲れなどで、一時的に介護できなくなった ときに、短期間お世話します。

※ショートステイは、原則として要介護認定の 結果「要支援、要介護」と認定された方が対象 となります。





在宅介護でお困りの方、お気軽にご相談ください!!

受付時間

月曜~金曜 8:30~17:30

(土曜・日曜・祝祭日・年末年始 12/31~1/2 を除く)

社協(福祉センター)

TEL: 0186-77-3057

特別養護老人ホーム杉風荘

TEL: 0186-67-6303

上下杉沖小沖堂大大羽福沖下羽福沖小羽 Ŧī. 五五 五 田 反 反 反 反 花面田面川海林立館面沢 立館面田立

香 痶

高小田福田下萩山村石加山阿武北鈴鈴武 賀 中村野形田 上 田部 武 新

まち 広作磨 デ 夫 美

せ和令 します。 れ年 れた善意をご知れた善意をご知れた l までに いら、

> Ŧī. 田 反 沢 面

高 地 紙 オ 美

社協会費のお願い

社会福祉協議会は、村内の全世帯を会員として組織されている民間団 体であり、「住民参加の福祉の街づくり」のために努力しております。 さらに、「自立した社協」をめざし、皆様からの会費や寄付金といっ た自主財源を中心に、行政からの補助金や共同募金配分金などによって 運営されています。

毎年、皆様のご理解のもと、本村では全戸会員をめざした高い会費納 入率となっています。

7月中には各集落役員さんのご協力を得て、会費納入のお願いをいた しますので、今年度も趣旨をご理解いただき、ご協力下さいますようよ ろしくお願い申し上げます。 ¦ 一般会員 800 円 ¦ 賛助会員 1500 円 ¦

令和3年6月29日付けで新しい理事・監 事・評議員が選任されました

- ●会長 萩野 芳昭
- ●副会長 小嶋 有逸

●監事

任期2年 ●理事

・伊藤 明美

·加賀谷 久子

- 小林 ・菅沼 和也
- 伊藤 精治 ・鈴木 和美
- 武石 辰久
- •小嶋 有逸 • 萩野 謙一
- ・清水 俊一 ・萩野 芳昭
- ●評議員 任期4年
- 齊藤 幹雄

・鈴木 義廣

- 伊藤 悦子
- 北林 孝作

・田中 安規

・齊藤みよ子

- 伊藤 信義
- 小林 金四郎
- 櫻庭 鉄郎

- 大沢 健悦
- 小林 久子

- ・小林 博隆
- 鈴木 孝明

- · 大沢順一郎
- 武石

- 加賀谷磯治
- 小林 玲子
- 中嶋 昭信

- ・河村 光子
- 齊藤 進
- ・畠山 哲子

事務局長、施設長が変わりました!

新・事務局長 菅沼 和也 新·杉風荘施設長 門 松 桂 子

杉風荘の 案内看板が 新しくなり ました!



令和3年度 日赤会費集計報告

ま

あい福

皆様からい

有の

効善

使は

せ地

て域

わ

意

日赤会費総額 516,600 円 協力件数 645 件

今年も皆様のご協力により日赤の会費が集まりま した。このお金は国内外の災害救護活動や国際活動 をはじめ、地域における赤十字事業など幅広い活動 に使用されます。ご協力ありがとうございました。

緊急小口資金・総合支援資金生活支援費 (特例貸付) のご案内

受付期間延長 令和3年8月31日まで

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の 減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持 が困難となっている世帯に対する貸付となります。

緊急小口資金

緊急かつ一時的に生活費が必要な場合

総合支援資金生活支援費

生活再建までに生活費用が必要な場合

※詳細は社協(**☎**77-3057) へお問い合わせ下さい。